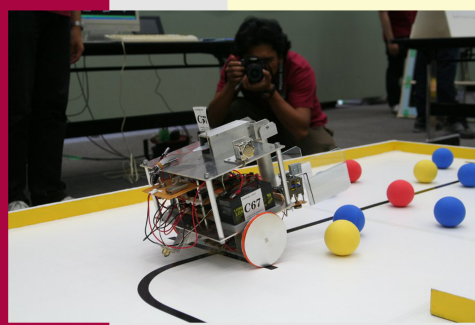
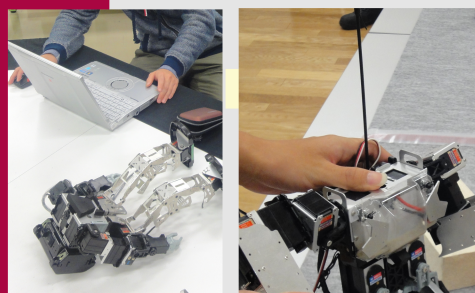
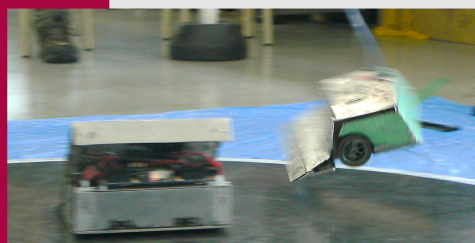
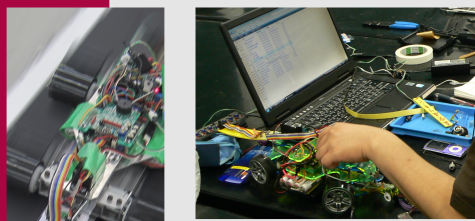
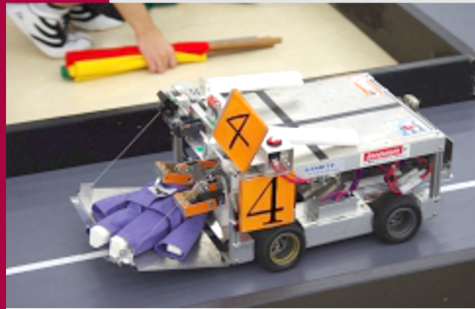


自由工房とは――

自由工房は、大阪電気通信大学がバックアップする「ものづくり」の課外活動の場です。学年や学科に関わらず誰でも参加できます。二つのキャンパスにそれぞれ部屋があり、現在は、ロボットなどのいくつかのプロジェクトが活動しています（下記参照）。初めて参加する人は、それらのプロジェクトのいずれかに所属することになります。部屋には各プロジェクトのために、様々な設計や加工ができる設備が整っており、専従の技術スタッフからいつでもアドバイスを受けることができます。



Rescue Robot Contest

「レスキューロボットコンテスト(レスコン)」は、震災時の救助活動をテーマとしたロボットコンテストです。人間に見立てた人形を救助します。2006年からコンテストに参加し、2010年はレスコンで最も栄誉のある「レスキュー工学大賞」を獲得しました。自由度が高く、やりたいと思ったことを実行に移しやすいのがいいところだと思います。新しいチームの一員として、一緒にがんばりましょう！

Micom Car Rally

「マイコンカーラリー(MCR)」は、マイコン(CPU)ボードを搭載し自律走行するハンドメイドのマシンで規定のコースのタイムを競う競技です。マイコンカーを作っている時に楽しいことは、コースを考えている通りに動かすまでの試行錯誤している時や、実際に動いた時の喜び等がやり続けている原動力です。皆さんも、最速のマシンを作ることを目指して一緒に頑張りましょう。

Robot SUMO

「ロボット相撲」は、ロボットによる「力と技の対決」「力と力の対決」の格闘技です。20cm×20cmのロボットの中には、センサやモータ、コンピュータが詰め込まれ、土俵の中を自分で判断して動き、相手を押し出します。このようなロボットを1人1台製作し、「全日本ロボット相撲大会」を目指します。2006年から毎年全国大会に勝ち進み、2010年は5名が出場し、1名が3位に入賞しました。

HITOGATA Robot

「ヒト型ロボット」は、アルミ板や樹脂を加工して“ヒト型”のロボットを製作し、様々な動作をプログラムすることで遠隔操作ができるようにします。「ロボゴング」、「ロボファイト」「ロボスター」、「電通大杯ヒト型レスキューコンテスト」など幅広いジャンルの大会に出場しています。

Intelligent Robot

「知能ロボットプロジェクト」は、今年から新しくスタートするプロジェクトです。プロジェクトでは、完全自律型サービスロボット大会である「知能ロボットコンテスト」への出場を目標として活動を行います。コンテストでは、競技台に散在するカラーボールや空き缶をロボット自ら発見して分別処理するタスクを課題とする競技で、毎年全国から約100チームが仙台市科学館に集まり競技を行います。

活動時間、活動場所について

活動時間：主に平日。各々のスケジュールに合わせます。また、週に一度ミーティングを行います。

活動場所：レスキューロボット、マイコンカーラリー、ロボット相撲
ヒト型ロボット

一寝屋川キャンパス Y号館5階Y-502号室
一四條畷キャンパス 2号館3階2-301号室

(見学をしてみたい方はいつでも活動場所にお越しください。案内いたします。)